

会員だより

糸満市内で完成した ラウンドアバウトについて

協会員の皆さまこんにちは。

以前ラウンドアバウト(環状交差点)を糸満市と南部国道事務所が市内で着工することをお話しましたが、両方とも完成(糸満市のは暫定完成)しましたので報告がてら使用した感想を含めて説明したいと思います。

まず南部国道事務所のものでありますが糸満高架橋下の交差点(写真1)であり、観光客や市外の方が利用しない所にあり、近くの住民しか利用しないものです。交差点の円径は小さく円に入るとすぐに出口になるような印象です。以前は信号もなかったので安全に交差点を使用できるようになっています。

次に糸満市のラウンドアバウト(写真2)ですが、以前は変形した信号式の交差点で高校が近くにある。ある程度利用者がいて朝・夕は少し混雑する交差点でしたがラウンドアバウトにしたことでスムーズに流れています。ただこちらも交差点の円径は小さいため進入するときの判断は早めになりそうです。

以上、糸満市で完成したラウンドアバウトを利用したの感想でした。【常務取締役 呉屋 仁】

株式会社 呉屋組 代表取締役 呉屋 明



▶写真1 国道331号糸満道路高架橋下のラウンドアバウト



▶写真2 県道54号線と市道のラウンドアバウト

会員だより

小禄道路工事(瀬長橋梁区間)

道建協会員の皆様、こんにちは。

昨年度に竣工しました沖縄総合事務局発注「令和3年度小禄道路橋梁下部工(P14)工事」について御紹介します。

本工事は、沖縄県那覇市から豊見城市に至る国道331号(小禄バイパス)事業に伴う橋梁区間のうち、RC三柱式橋脚(P14)を施工するものです。

工事にあたり、橋脚本体が供用中の道路に位置しており、現況道路を変更する必要がありました。このエリアは路線バスが頻繁に往来する交差点であったため、事前にヤードを使って切り回し道路を再現し、バスの実車走行によるシミュレーションを実施して、カーブ形状および幅員の安全性を確認しました。また、歩道が未整備であったため、工区内が狭隘ながらも歩道スペースを確保し、夜間照明を設置するなどして、付近の商業施設利用者に配慮しました。市街地での施工条件に対応すべく様々な検討を要しましたが、令和5年度のBIM/CIM原則適用に先駆け、近隣の合意形成や設計変更資料に積極的に3次元モデルを活用することで、工程の遅延を最小限に抑え、無事故無災害で工事を完遂しました。

先鳴建設 株式会社 代表取締役社長 黒島 一洋

地域の皆様並びに道路利用者にはご不便をおかけしましたが、那覇空港から瀬長付近に自動車専用道路でつながることで、小禄バイパスの赤嶺以南の渋滞改善に役立ちます。

今後さらなる技術力向上と地域に貢献できるようチャレンジ精神を持って取り組んでまいります。【土木部 西銘 康成】



▲完成(三柱式橋脚)



▲走行シミュレーション



▲本体着事前(仮設工)



▲夜間歩道ライトアップ

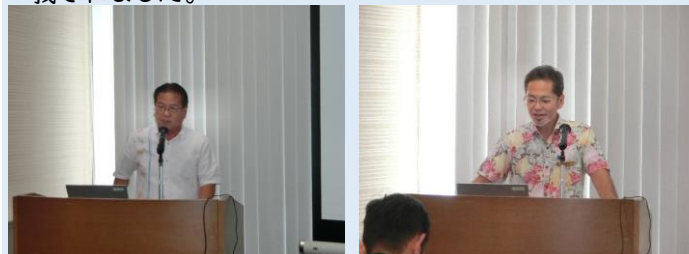
活動報告・トピックス

舗装施工管理技術者技術講習会

(一社)日本道路建設業協会沖縄支部は令和5年度舗装施工管理技術者技術講習を9月15日、那覇市の沖縄県市町村自治会館において10名の参加で行われました。

冒頭、与那嶺支部長は「舗装施工技術者は技術の進歩に遅れをとることがないように最新の技術を習得し、高い技術力を示す事が重要」と挨拶されました。

講習の第1講義では沖縄総合事務局開発建設部の大城照彦技術企画官が「舗装事業を取り巻く社会・経済情勢と各種制度」と題し、第2講義は「舗装工事の安全対策」、第3講義は「建設副産物対策」、第4講義は「舗装施工管理技術に関する最近の動向」と題して、第2講義以降は東京会場における講習会の動画で講義されました。



▶与那嶺 支部長挨拶

▶大城 技術企画官



▶講習会状況

第205回道路美化・清掃活動

照りつける太陽の下 汗を流す!



9月19日(火)10:00から、道路美化・清掃活動を厳しい暑さの中、塩飴、スポーツドリンクを持って26名/18社での参加、活動を無事終えることができました。お疲れ様でした。

今回、外国人実習生2名の方も参加されました。

今月の予定

- ①i-Construction技術講習会
10月13日(金)10:20～16:30浦添市「結の街」
- ②第206回道路美化・清掃活動
10月17日(火)10:00～11:30明治橋周辺国道
- ③第3回安全委員会
10月19日(木)11:00～13:00事務局会議室
- ④南・北国道事務所意見交換会
10月30日(月)16:15～18:15ザ・ナハテラス
懇談会18:45～ 居酒屋「リオ」

見学できる工事や施設を紹介

いつも横目で見て、通り過ぎていた工事現場。何をつくっているの?何のために?どうやって?

また、みなさんの生活を支えているダムや港などの社会基盤施設。

間近に見たことはありますか?でも、簡単な手続きをすれば、見学できるんです!ここでは、沖縄総合事務局開発建設部所管の見学できる工事や施設を紹介しています。

詳しくは [魅せましょう!活きたインフラ!](http://magemashou.jp) (ogb.go.jp)



編集室から/Y.S

『カジマヤー』

旧暦の9月7日(今年は10月21日)数え97歳の長寿祝いで、カジマヤーとは沖縄の方言で風車のことで、97歳を迎えると人は子どもに返るといわれることから、風車を持ち、飾り付けたオープンカーで集落内をパレードするなど、地域の人や子ども達も沿道から風車を持ってお祝いします。

97歳を迎える「おじい」や「おばあ」たちはこの日、お祝いの言葉とともに握手を求められることも。

握手することで、みんなでその長寿にあやかります。

私の場合、あと30あまり先のことですがオープンカーに乗れるよう健康第一、安全第一に励みたいと思います。

